

東大和市青少年対策委員会地区連主催合同研修会 「ダイバーシティ講習会」

平成31年02月16日

青少年対策第二地区委員会

02月16日に奈良橋市民センターで標題の研修会が開催されました。今回は東京都で推進しているダイバーシティ構想の具体的な説明を聞きその内容を理解し、青少年対策委員会の活動に役立てる事を目的に開催されました。地域に存在する多様性を理解して、それらを有機的に結像させ地域を活性化させる為に何をやるべきか、大変困難な内容もありますが、まずは出来る事から仲間で理解し合いながら実施する事が必要ではないかと思いました。各班に分かれての議論も大変有意義なものがありました。貴重な研修会を企画して戴きありがとうございました。

司会；杉本様



地区連委員長

；上田様



市役所部長；

吉沢様



講師；寺田様



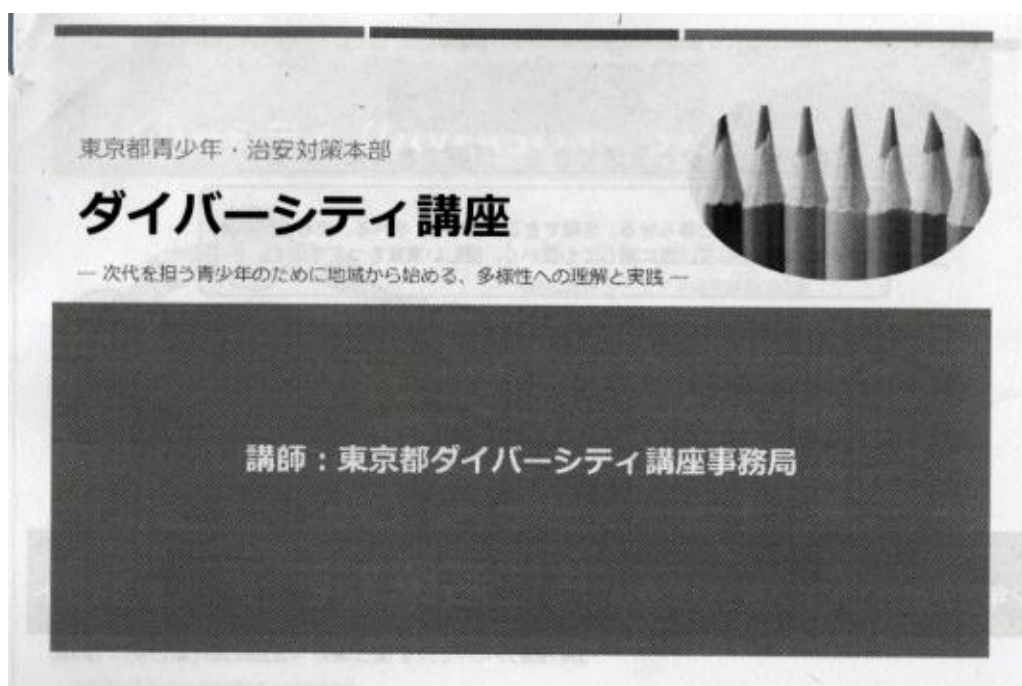
参加の皆様

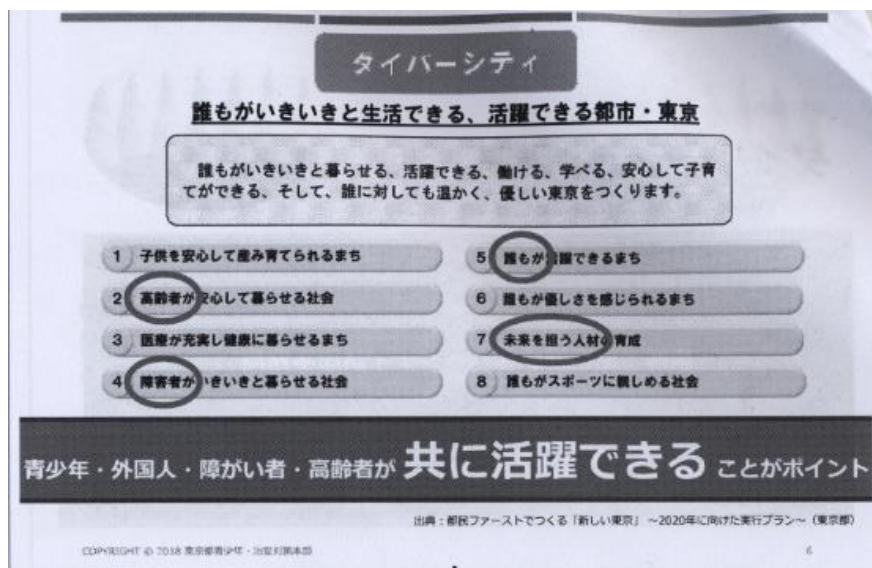
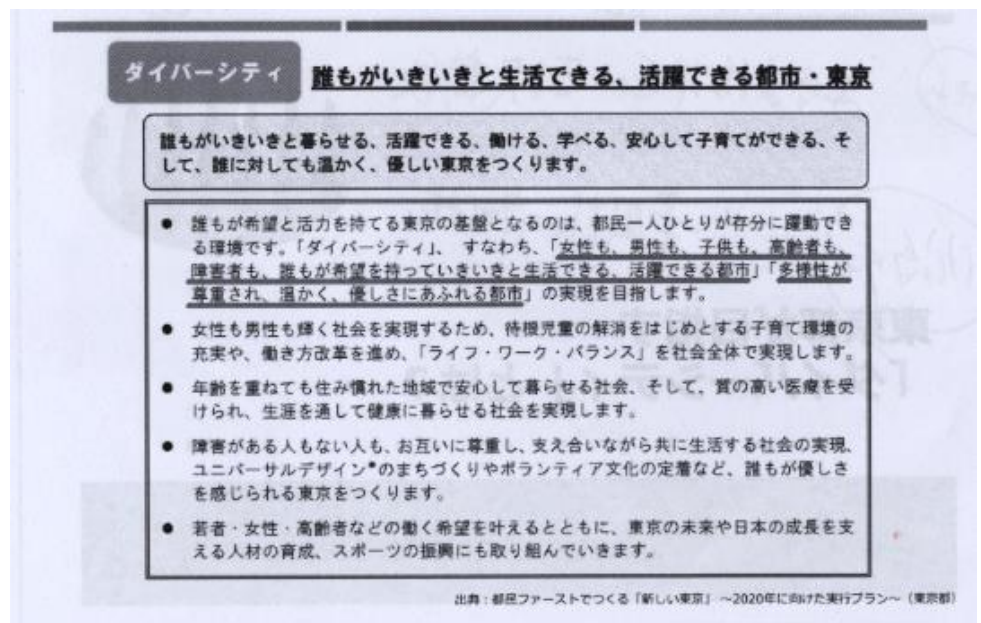


参加者は6班に分かれ話し合いを行いました。



講演に使用された資料(一部を掲載)は以下の通りです。





この講座の目的

地域の青少年が、外国人・障がい者・高齢者など様々な人とのふれあいを通して、ダイバーシティを受け入れる意識を育み、誰もがいきいきと活躍できる、まちづくりの実現について一緒に考えます



1

都民ファーストでつくる 「新しい東京」

～2020年に向けた実行プラン～

セーフ シティ
ダイバーシティ
スマート シティ

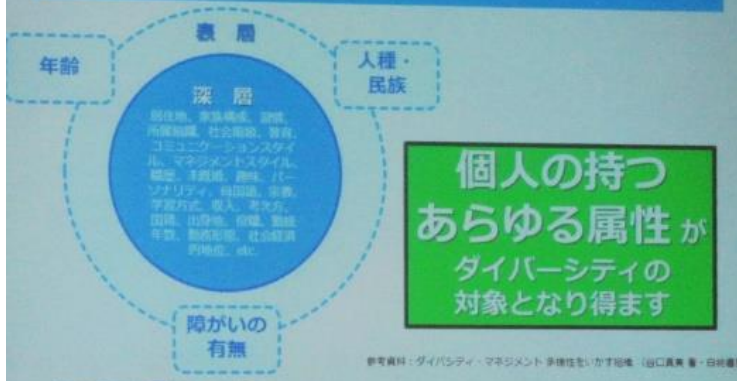
英語の「Diversity (多様性)」と「City (都市)」の2つの言葉を一つに合わせて「ダイバーシティ」としています。

ダイバーシティ (DIVERSITY) って？



- (人種・文化・言語などの) **多様性**
ー 大館書店 ジーニアス英和辞典 第5版
- 「多様な人材を **活かす** 戦略」
である。従来の企業内や社会におけるスタンダードにとらわれず、多様な属性(性別、年齢、国籍など)や価値・発想をとり入れることで、ビジネス環境の変化に迅速かつ柔軟に対応し、企業の成長と個人のしあわせにつなげようとする戦略。
ー 「日経連ダイバーシティ・ワーク・ルール研究会」報告書

ダイバーシティの次元



ダイバーシティ実現の阻害要因



先入観



偏見

外国人・障がい者・高齢者が抱える問題の共通点

ダイバーシティを実現するために

- まずは私たち大人が地域の青少年、外国人、障がい者、高齢者などの多様性を **理解** し、**思いやり** をもって行動する点で率先しましょう
- 単に多様性を理解するだけでなく、むしろ多様性を地域の **「強み」** と考えて、地域社会へ活かすことを考えましょう
- 地域の青少年が、地域に存在する多様性を理解し、誰もがいきいきと活躍できるような“まちづくり”について考えられるよう、ダイバーシティ **実践の場を提供** しましょう



ダイバーシティ

誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京

誰もがいきいきと暮らせる、活躍できる、働ける、学べる、安心して子育てができる、そして、誰に対しても温かく、優しい東京をつくります。



出典：郵務ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～「東京」

講座修了後下記の終了証が授与されました。

市長；尾崎様ご挨拶



平成30年度ダイバーシティ講座修了証

東京都の「地域における青少年健全育事業」によるダイバーシティ講座を受講したことを証します。

この講座で学んだことを活かし、他者を思いやり、多文化への理解を深めるなど、地域において青少年のダイバーシティの意識を育む活動に取組んでいただくことを期待いたします。

 **東京都** 東京都青少年・治安対策本部
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1